

パソコンの基礎・設定

23期 元浦志信

パソコンを使っても殆ど見ない、操作する機会の少ないのが**設定**ではないでしょうか。

設定とは：

パソコンやソフトウェアで、使いやすい利用環境にするために、さまざまな動作や表示について調整すること。非常に大切なことです。

パソコン、アプリ（メールを含む）を開いた時に歯車のロゴ  が**設定のタブ**です。

Windows10の場合 スタートボタン①をクリックすると表示される②が設定ボタンです。



今回は、Windows10の設定に絞って説明いたします。②をクリックして設定を表示 ↓



※必ずしなければならない設定

1) アカウント

ユーザーの情報：Microsoft アカウントの管理やローカルアカウントの取得をする。

メールとアカウント：このPCで使用しているメールの種類やアドレスの確認とアカウントを追加して1台のPCを複数人数で使うことも出来る。

サインインオプション：デバイスへのサインイン方法の管理を設定する。

サインインオプションを Windows Hello 暗証番号 (PIN=4桁の数字) を使ってサインインに変更することも出来、セキュリティ向上に役立つ。パスワード忘れ防止の利点もある。

家族とその他のユーザー：家族のメンバーを追加したり、他のユーザーの追加をすることが出来る設定。

2) 更新とセキュリティ

Windows Update：

設定の中で最も重要で操作しなければならないのが **Windows Update** である。

WindowsUpdate は、パソコンを常に最新の状態に保ち、脆弱性からパソコンを守るために更新プログラムをダウンロードし、インストールする時に操作します。

更新プログラムが表示されない時は更新プログラムのチェックもしてみましょう
定期的に操作する習慣を付けることが必要で、毎月第二水曜日には見てみましょう。

Windows セキュリティ：保護の領域を確かめるだけでよい。

回復：このPCを初期状態に戻すの開始するは安易にクリックしてはならない。

Windows Insider Program：現在 Windows11 にアップグレード出来るか、出来ないかが表示されています。

※自分好みに使い易いようにカスタマイズする設定

3) システム

ディスプレイ：ディスプレイの明るさを設定します。ディスプレイの解像度も設定できる。

サウンド：音量の設定を変更できる。

通知とアクション：送信元ごとの通知の受信設定を変更できる。

記憶域：PCの使用済みの容量（GB）が一目で分かる。

詳細情報：PCのデバイスの仕様とWindowsの仕様を知ることが出来る。

右側に記載されているシステムの保護からシステムの復元などの作業が行える。

4) 個人用設定

背景：デスクトップの画面を画像、単色、スライドショーに設定できる。

色：タイトルバーやタスクバーの色をライト（白）、ダーク（黒）に設定できる。

ロック画面：Windows スポットライト、画像、スライドショーに設定できる。

フォント：フォントを追加できる。

タスクバー：タスクバーを隠したり、位置を上下左右に設定できる。

5) アプリ

アプリと機能：このPCにインストールされている全てのアプリを確認することが出来、アプリをアイインストールまたは移動することが出来る。

既定のアプリ：常に使用するアプリのみを選択することが出来る。

Microsoft が推奨する既定値にリセットすると全てがMicrosoft アプリに優先される。

6) 簡単操作

ディスプレイ：文字を大きくしたり、ディスプレイの全体を大きくしたり、ディスプレイの明るさを変更することも出来る。

マウスとポインター：ポインターのサイズと色を変更することが出来る。

テキストカーソル：テキストカーソルの太さを変更しておく、カーソルの位置がはっきりとして見やすく出来る。

キーボード：プリントスクリーン[Fn+PrtScn]のショートカットをオンにしておく、画面領域の切り取りを開くことが出来る。

その他設定には デバイス、電話、ネットワークとインターネット、時刻と言語、ゲーム、検索、プライバシーなどがありますが、今回は省略します。